


















チャレンジ項目記入数

7

分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																						
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内でも共有、実践している。	●		・明文化した経営理念および経営目標を社内に掲示し、経営者は会社のあるべき姿の実現に向け、朝礼や経営会議等で社員に説明を行い共有している。								8	9								17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・建設業法や労働安全衛生法などを社内会議や職場の掲示板等で周知し、法令順守の重要性を従業員に向け発信している。																16	
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・会社として公正な取引に努め、全社員に向け、その重要性を発信している。 ・取引先に対して不当な値引きや圧力が無いかチェックし、適正価格での仕入れに取り組んでいる。										10						16	
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・工事に当たり、騒音や埃など環境に及ぼす影響を想定し、各現場ごとに責任者、担当者を決め、作業手順に従って組織的に対応している。																16	
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・専門家と連携し、適切な管理に取り組んでいる。 ・会議等で他社の特許、商標、著作権などの侵害をしないよう周知している。								8.2 8.3	9							16	
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・個人情報ファイルは厳重に管理し、閲覧者を必要最小限にするよう個人情報漏洩防止に取り組んでいる。																16	
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		・発注者・地域住民・関係地権者・協会社との相互理解や情報共有を図り、得られた意見を社内でも共有・検討し適切に対応できるよう取り組んでいる。																16	17
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。		●						5			8		10		12	13	14	15	16	17
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。		●										9		11		13.1			16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●	次期後継者の指名を行い、業務を見える化し、計画的に引き継ぎを行っている。								8	9								17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		●		1	2			5			8				12	13	14	15	16	17
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内でも差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・雇用、教育、福利厚生など、あらゆる雇用条件及び職場環境において、差別しない体制・運営を徹底している。 ・ハラスメントに関する相談および苦情処理の相談窓口を設け、責任者は社長としている。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・労働安全衛生講習会に参加し、社内でも共有している。 ・朝礼時に交通事故、作業時の事故防止に向け注意喚起を行っている。			3					8.8									
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・同一労働同一賃金に沿って、雇用形態に関わらず、資格や経歴を評価し、公正な待遇を行っている。					5.5			8.5		10.2 10.3							
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・作業効率を上げ残業時間を管理し、定時で仕事が終わるよう取り組んでいる。 ・有給休暇の取得推奨を行っている。			3		5.5			8.5 8.8		10.3							
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・講座受講や資格取得が出来るよう、必要経費の支給等の体制を整えている。				4	5.5			8	9								
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		健康を維持推進するため、1年に1度の健康診断を受診させ、付加健診も含め、経費を補助している。 ・毎朝、検温とアルコールチェックを実施し、体調の把握に取り組んでいる。			3					8									17
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・年齢、性別に捉われない人材募集、また定年退職者の再雇用を積極的に行い、個々の事情に応じた職場環境の整備に取り組んでいる。				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3						16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェビ会議等を導入している。		●	・事業所および現場事務所での分散勤務をしている。 ・工事関係書類の閲覧・提出や、各自のスケジュール確認が可能なオンラインツールを導入している。			3					8	9.1		11	12					
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●									8	9.1		11	12					
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。		●				3	4				8	9			12					



